

会 議 録

- 1 会議の名称 令和元年度 第1回 熊取町空家等対策審議会
- 2 開催日時 令和2年2月17日（月）午前10時00分～12時00分
- 3 開催場所 熊取交流センター煉瓦館 コットンホール
- 4 議題
 - (1) 会長及び会長職務代理者の選任について
 - (2) 議事
(案件) 熊取町まち育てプラン【熊取町空家等対策計画】(素案)について
 - (3) その他
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 0名
- 7 審議会等の概要
 1. 会長及び会長職務代理者の選任について
 - ・会長には岡山敏哉委員を推薦し、本審議会において選任が承諾されました。
 - ・会長職務代理者には田中晃代委員が会長より指名されました。
 2. 案件
 - ・熊取町まち育てプラン【熊取町空家等対策計画】(素案)について、事務局から説明を行った後、委員皆様にご審議いただきました

【委員からの意見】

 - ・熊取町の住民さんは自治会の加入率が非常に高いということで、まちづくりに関しても関心が高いと感じた。
 - ・熊取町はどんなまちかを議論しながら、町の良さを吸い上げて育てていけば、まちの愛着というのが出てくるので、その方向性を町民の方々と共有していくことが大事である。

- ・熊取町は今は空き家率が低いですが、あと10年、15年すると空き家が爆発的に増えることが予想されるため、それを食い止める方策を今から考えていく必要がある。
- ・空き家相談会で行政が前に立って看板を持ってきてるのは、相談者にとっても安心感があり、すごく大きなメリットだと感じる。
- ・空き家について、実質の売買価格と所有者等が希望する売却価格と乖離があり、それがネックで売却が進まないことが多い。
- ・熊取町内は住居系の用途地域が多く、住む環境も大事だが、町民が町内で働ける環境を整えることも大事であり、用途地域の見直しも一定必要ではないかと感じる。
- ・空き家バンクに登録して成立した場合、登録者に対して一定の補助を行っている自治体もあり、何らかのインセンティブを設けるなどの検討も必要。
- ・都市計画を変更することは容易なことではないので、住民さんがライフステージに沿うような場所で住み替えをするという発想もあるのではないかと。
- ・補助制度を充実させることも大事だが、それと併せて何かプラスアルファの仕組みや仕掛けも必要。
- ・町の転入促進策で新築を建てたら固定資産税を減免する制度を創設した時は、契約件数が増えており、何らかのインセンティブは必要。

3. その他

- ・今回の意見を踏まえて、対策計画（素案）を早急にまとめ、議員全員協議会、パブリックコメントを経た後、次回の審議会で最終案として提案する旨、報告しました。

8 審議会の情報

名称	熊取町空家等対策審議会
根拠法令等	空家等の適正な管理に関する条例
設置期間	令和元年10月1日～
所掌事項	空家等対策に関すること
委員数	6名

9 担当課

まちづくり計画課